

ワークショップ&コンサート

We Love Bach III

こんなに楽しい! インヴェンションへの道のり

2023 **11.22** Wed

バロックダンスのワークショップ

17:15 開場 18:00~21:00 (休憩あり)

2023 **11.23** Thu

コンサート インヴェンションへの道のり

13:30 開場 14:00 開演

指導: 市瀬陽子

演奏: 八巻梓 (チェンバロ)

田中孝子 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

Program

J.S.バッハ: 《2声のインヴェンション》より

No.3 BWV774 ニ長調

No.7 BWV778 ホ短調

F.ショパン: 《雨だれ》前奏曲

P.ヒンデミット: ルードウス・トナリス より

他

日立システムズホール仙台・交流ホール

仙台市営地下鉄南北線・泉中央方面行き「旭ヶ丘駅」下車。東1番出口より徒歩3分。

予約フォームはこちらから

Ticket

各日 一般 ¥3,000 / 大学生以下 ¥2,000 / 小学生以下 ¥1,500

両日共通券 一般 ¥5,000 / 大学生以下 ¥3,000 / 小学生以下 ¥2,000

【主催】 仙台バッハゼミナール

【協力】 一般社団法人ミュージックプロデュースMHKS

【後援】 日本音楽表現学会、(公財)仙台市市民文化事業団、河北新報社、仙台リビング新聞社、エフエム仙台、fmいずみ797

【お問い合わせ】 MHKS Tel: 070-6625-9244 E-mail: info@mhks.jp



インヴェンションの中には、身体の動きを感じる重要な曲がたくさんあります。

ワークショップで、おそらくバッハもよく知っていたと思われるバロックダンスの、

基本的なエッセンスを自ら体験してみませんか？

きっと、指導や演奏への大きな手掛かりになることでしょう！



Profile ♪



仙台バッハゼミナール Sendai Bach Seminar

2000年4月24日発足。J.S.バッハの鍵盤楽器作品を、その分析と演奏研究によってよりよく理解し、良い演奏と指導とに結び付けることを目的とする。現在の会員数は22名。《平均律クラヴィア曲集》全48曲の研究発表を2006年10月～2018年11月にわたって行い、これまでにバッハ研究者やチェンバリスト、中世・ルネサンス音楽学者などによる講座や様々なコンサートを企画・開催してきた。コロナ災禍中はオンラインで、昨年からは再び対面での活動を開始。現在は《インヴェンション》について、多面的なアプローチを展開している。代表：田原さえ。

市瀬 陽子 Ichise Yoko

立教大学、東京芸術大学卒。舞踊史研究者、ダンサー、振付・演出家。ダンス・ユニット“セヌ・エ・サロン”を率いてサントリーホール主催企画(2009/2012)にて振付作品を発表。出演作においては衣装・美術も手がけ、バロック・ダンスによる舞台作品《ラ・ヴェルサイエーズ la Versailles!》等を制作。オペラやバレエ作品のための振付・演技指導、JPTA、PTNAにおける講座、子どもを対象にした企画にも積極的に取り組む。著作に『バレエとダンスの歴史』(平凡社)、DVD『時空の旅～バロックダンス・ファンタジー』(解説、エアアビー)、『バロック・ピアニストへの道～フランスの舞曲編』(舞踊監修、学研プラス)等。聖徳大学准教授、東京芸術大学講師。



Players ♪



田原 さえ



八巻 梓



藤山 知巳



佐々木 真央



奈良 安希子



石田 仁美



宮崎 薫 (ゲスト)



菅原 通子



建部 紘子



佐野 文子



柴田 友紀



新堀 慶子



佐々木 麻里奈



熊谷 美和子



佐藤 匡史 (ゲスト)



蔡 翰平



高橋 遼



田中 孝子
(ヴィオラ・ダ・ガンバ)